

1. 前回小委員会における労働者代表委員の説明に対する受け止め

当審議会並びに小委員会は、「公正競争ケース」として申出のあった各種商品小売業の産別最低賃金（以下、産別最賃）について審議を行うもの。

従って、前回の小委員会で説明したとおり論点は「各種商品小売業の中で不当な賃金の切り下げにより公正な競争が妨げられているか」である。

使用者側代表委員は、7月27日審議会で同じく公正競争ケースとして改正の申出があった「自動車、自動車部品・付属品小売業」の必要性審議において、その申出に対し同じ観点から質問、意見表明をした。

その際、各種商品小売業については「小委員会が設けられるのでそこで議論させていただく」と申し上げたが、前回小委員会でこれに対応した説明などが無かったことは大変残念に思われる。

2. 前回小委員会における労働者代表委員説明に対する所感

(1) 基本的な考え方

前回小委員会での労働者代表委員の説明内容（以下、前回説明）は「公正競争ケース」の産別最賃の論点ではないので、これに対する所感を述べたい。

前回説明では、各種商品小売業の人出不足と賃金水準の現状について述べられたが、これらの問題は各種商品小売業特有のものとは言えず、前回説明に基づき各種商品小売業の産別最賃の改正（引上げ）を行った場合、各種商品小売業同様、或いはそれ以上に人出不足や賃金水準が低い状況にあると思われるが産別最賃の申出に至らない業種があることも考えれば、地域別最低賃金の意義が失われかねないと考えられる。

こうしたことから、産別最賃については「労働協約ケース」又は「公正競争ケース」に基づく申出のみが認められているのであり、当審議会ならびに小委員会でも、制度の趣旨に則った議論を行うべきである。

次にこのように考える理由について述べるが、その前に、いずれの業種にあっても、人材の確保や働く方の賃金や処遇、その他の課題への対応などは、使用者側としても重要であると考えており、幅広い観点から労使で議論を重ねていくことが必要であるが、そのような議論は個別、或いは業種や地域など、それぞれの問題に応じた相応しい場で行われるべきであると考えていることを申し添える。

(2)「人出不足」「賃金水準」について

①県内産業の求人状況

前回小委員会の労側の説明資料「各種商品小売業最低賃金改正の必要性について」(以下、労側資料という)では、人出不足に関するデータは示されていないが、新潟労働局の8月分の「定例雇用情報」(資料イ、ロ)によれば、14乃至17の職種別の有効求人倍率で、1倍未満となっているのは一般事務員など3職種のみで、コロナ禍で大きな影響を受けていると思われる飲食物調理や接客関係の業種でも1.25~3.4倍となっている。

同「労働市場月報」(資料ハ、ニ)によれば、業種別の新規求人に対する充足率は、18業種のうち農林漁業を除く全ての業種で30%未満となっている。

このように、県内では全般的に人出不足の状況にあり、人材確保の問題は、各種商品小売業に特有の問題と見ることは出来ない。

②県内産業の賃金の状況

また労側資料のスライド番号2(資料ホ)の短時間労働者の男女産業別の時間給並びに賞与額の比較によると、卸小売業の時給、賞与その他は6業種中の上から3番目に位置している。

スライド番号5(資料ホ)のパート・アルバイト募集時平均時給調査では、5職種中、販売・サービス系は上から3番目で、その平均時給950円は5職種の平均945円を上回っている。

これらの賃金水準は、勤続年数などの要素も有り単純に比較することは出来ないが、提示された資料等を見る限り少なくとも卸小売業或いは販売・サービス系の賃金水準だけが特に低いとは見られない。

③他業種、地域別最低賃金との関係

これまで見てきたように、卸小売、販売職の賃金より低位にあるのは、宿泊飲食、生活関連、その他サービス業やフード系、製造物流清掃といった職種である。

こうした業種の方々の多くもエッセンシャルワーカーと言われ、またコロナ禍が長期化する中で売上が減少するなど厳しい状況に置かれている。

先般決定された当県の地域別最賃は、こうした方々のことも配慮された結果のものであり、その改正によりすべての業種、職種で最低賃金が引き上げられるものである。

ところで、県の7月の毎月勤労統計調査(資料へ)によれば、宿泊飲食サービス業の常用労働者は約6万人、生活関連・娯楽サービス業では約2万8千人である。

一方、令和2年度の県の労働組合基礎調査報告書(資料へ)によれば、各種商品小売業の組合員12,280人に対し、宿泊飲食サービ

ス業は24人、生活関連サービス業で3人で、その業界で産別最賃の設定等の申出を行う事は事実上不可能であると思われる。

以上から、各種商品小売業と同様かそれ以上に人出不足や賃金水準が低いにも関わらず産別最賃の無い業種があるなか、仮に制度の趣旨から外れた理由により各種商品小売業の産別最賃の改正（引上げ）を行うとなれば、それらの業種との均衡の観点からも疑問を禁じえず、また前述の地域別最低賃金の意義を失わせるものともなると考える。

(3) 改正の必要性（公正な競争が妨げられているか）について

7月27日審議会の事務局資料によれば、各種商品小売業の基幹的労働者は5,012人、6月24日付申出書では申出者が代表する基幹的労働者は5,012人ということであれば、産別最賃の適用対象となる未組織労働者は居ないということであり、組織労働者と未組織労働者の格差は存在しない、つまり未組織労働者に対する不当な賃金の切り下げは無いことになる。

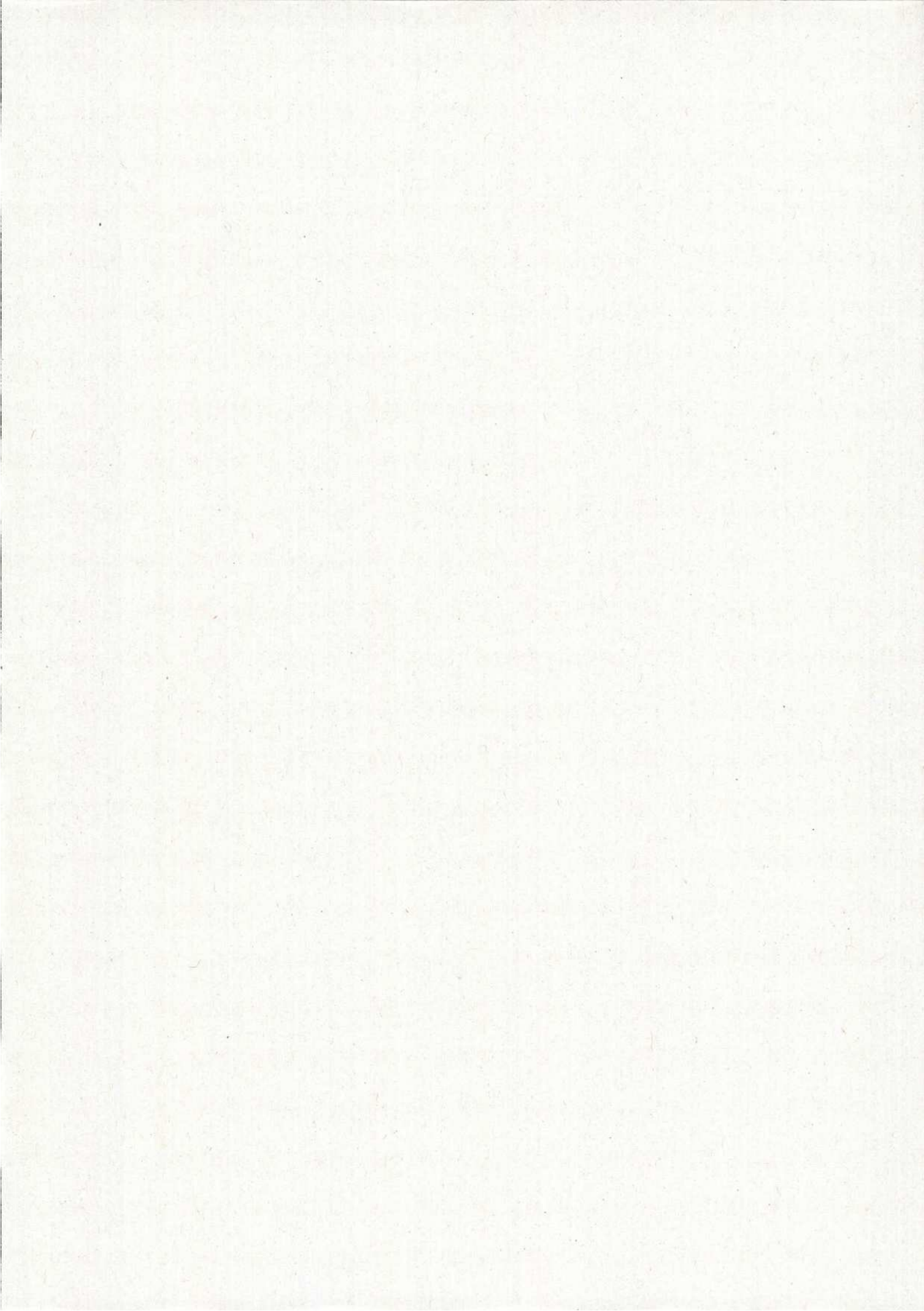
また同日の審議会資料である6月24日付申出書の添付資料（資料ト）では、当該業種の労働者の所属企業別の平均賃金を労働時間で割って時給換算した場合、最高で2,219円、最低で1,550円と1.4倍の開きがあるが、平均勤続年数も29.9年と9.4年で3.2倍の開きがある。

また、最低の企業の1,550円でも当該産業の産別最賃842円を上回っており、かつ2021年には0.98%~3.13%、2,598円~9,610円の賃上げがされている。

労側の資料には無いが、資料トに追記したように、インターネットの求人情報サイトにより最近の各社のパート・アルバイトの求人の最低時給額を見ると、1社のみ880円となっているが、あとはいずれも859円乃至860円となっている。

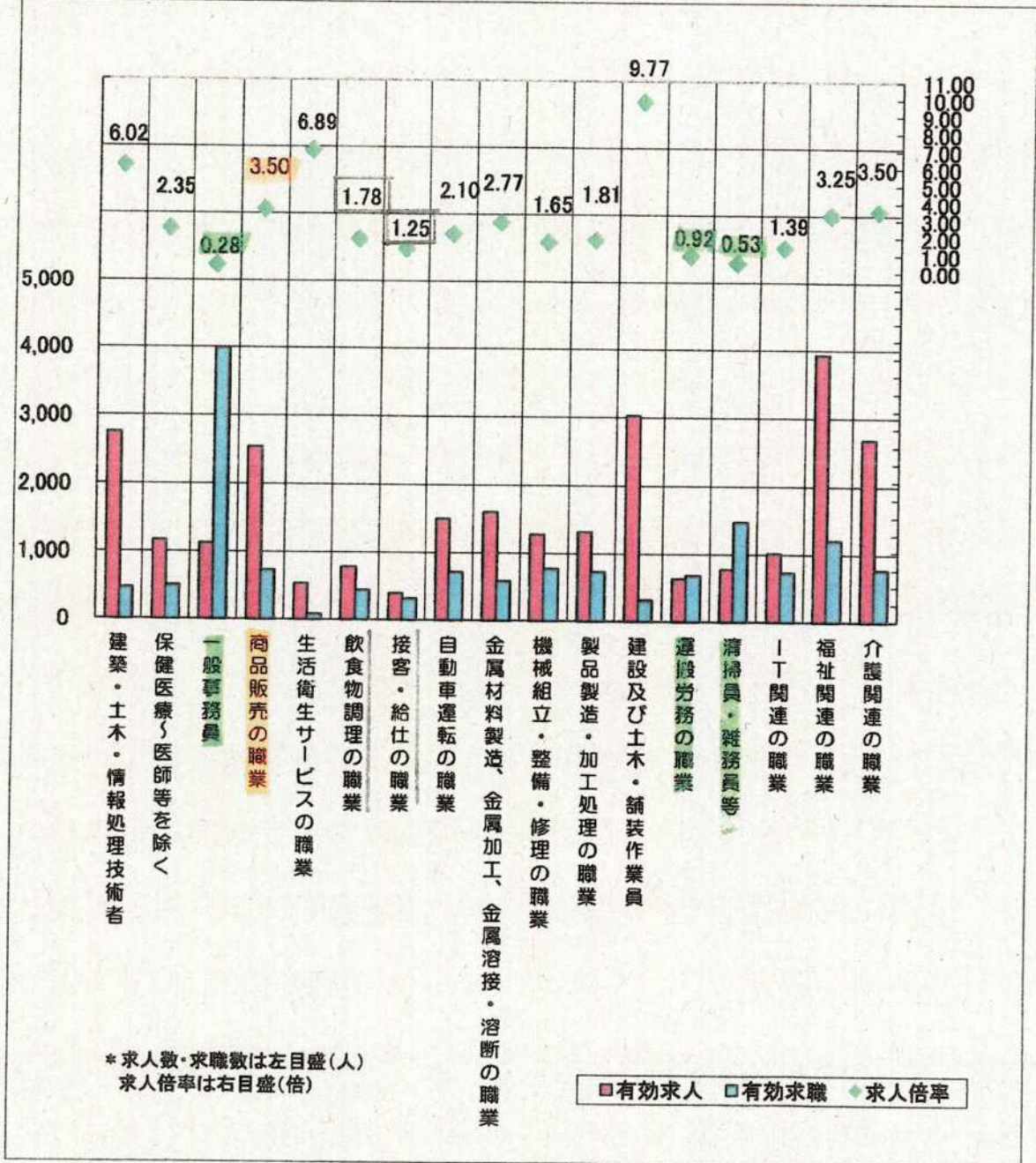
以上から、各種商品小売業の中では、事業所毎の賃金に通常存在する違いはあるが不合理な格差があるとは見られず、公正な競争を妨げる不当な賃金の切下げが行われていることは無く、従って産別最賃の改正（引上げ）の必要性は無いと考える。

以上



求人・求職バランスシート (常用) (主な職業中分類別)

3年8月



* 求人数・求職数は左目盛(人)、求人倍率は右目盛(倍)

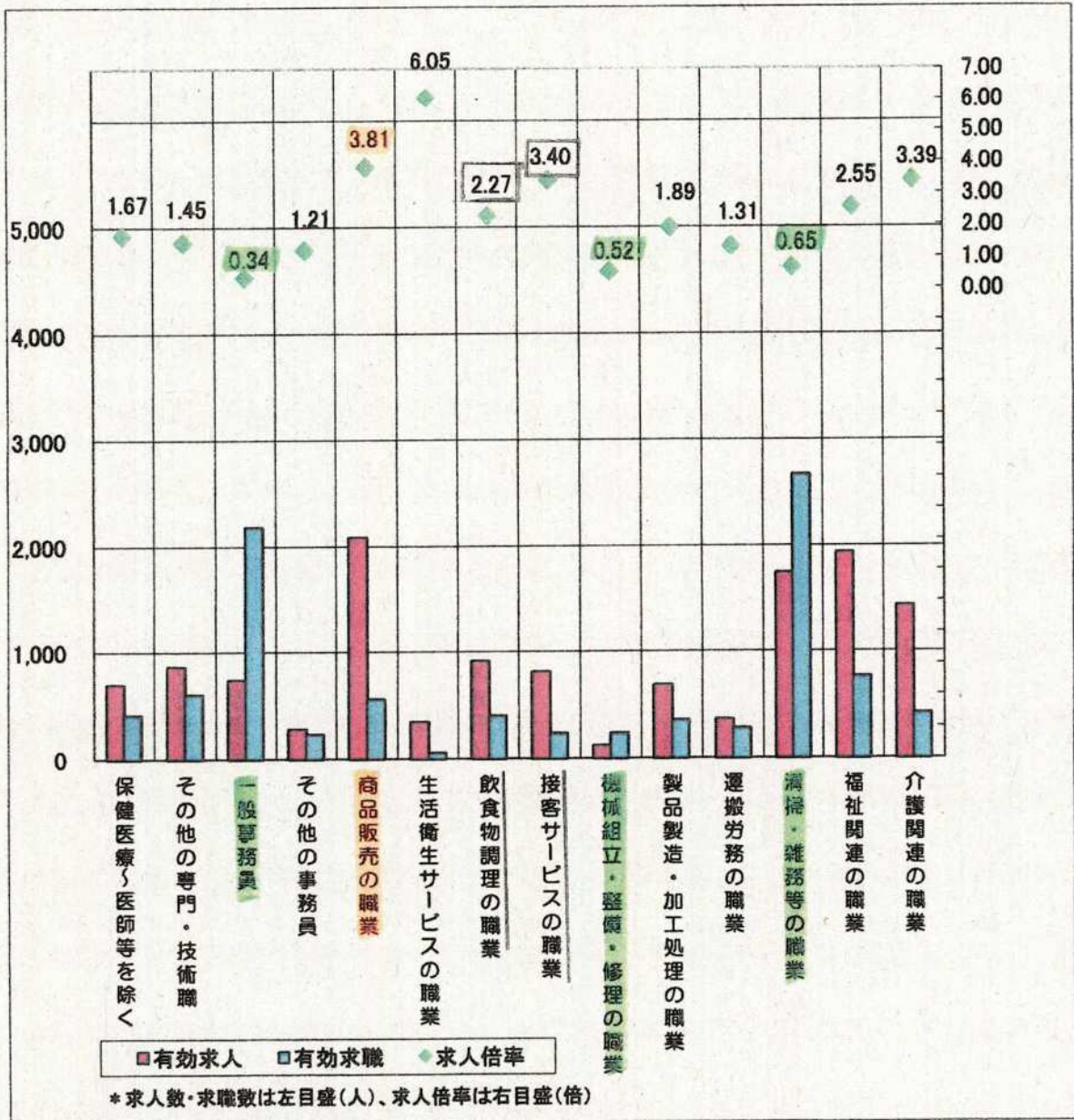
(注) 新規学卒及びパートタイムを除いた常用について計上してある。

(注) 新職業分類(平成23年改訂「厚生労働省編職業分類」)に基づく区分による。

求人・求職バランスシート (常用的パート)

(主な職業中分類別)

3年8月



* 求人数・求職数は左目盛(人)、求人倍率は右目盛(倍)

(注) 「その他の専門・技術職」とは「保健医療」以外の専門・技術職をいい、「その他の事務員」とは「一般事務員」以外の事務員(例えば、会計事務員、営業・販売関連事務員等)をいう。
 (注) 新職業分類(平成23年改訂「厚生労働省編職業分類」)に基づく区分による。



3-1 求人・求職の状況(パートタイムを除く全数)

(1)一般職紹介状況

項目	1 新規求職申込件数		2 有効求職者数		3 新規求人		4 有効求人		5 紹介件数	6 就職件数	7 充足数	8 比率	
	前年同月	前年同月比(%)	前年同月	前年同月比(%)	前年同月	前年同月比(%)	前年同月	前年同月比(%)				有効求人率(4/2倍)	就職率(6/2)(%)
年度、月、安定所	72,383	▲3.9	262,192	▲4.0	158,171	6.7	445,641	9.2	87,436	26,664	26,203	1.70	10.2
令和元年度	68,416	▲5.5	257,143	▲1.9	146,969	▲7.1	419,730	▲5.8	79,253	23,795	23,462	0.21	0.0
令和2年度	83,523	▲1.9	266,054	▲1.9	124,785	▲7.1	349,770	▲5.8	71,431	18,829	18,785	0.07	0.3
前年比(%)	▲7.2	▲3.5	▲15.1	▲18.7	▲15.1	▲18.7	▲18.7	▲18.7	▲9.9	▲20.9	▲19.9	▲0.32	▲2.2
3年度累計	25,194	▲4.7	109,472	▲1.4	53,832	▲10.3	155,702	▲11.4	29,004	8,434	8,323	1.42	7.7
前年同月比(%)	▲4.7	▲1.4	▲10.3	▲11.4	▲10.3	▲11.4	▲11.4	▲11.4	▲3.7	▲5.8	▲5.9	▲0.16	▲0.5
2年9月	4,540	▲4.7	21,967	▲1.4	10,105	▲10.3	27,884	▲11.4	5,494	1,405	1,408	1.27	6.4
9月	4,839	▲4.7	22,169	▲1.4	11,280	▲10.3	29,106	▲11.4	5,894	1,572	1,583	1.31	7.1
10月	5,287	▲4.7	22,556	▲1.4	10,259	▲10.3	29,896	▲11.4	6,205	1,642	1,629	1.33	7.3
11月	4,354	▲4.7	21,639	▲1.4	10,327	▲10.3	29,879	▲11.4	5,475	1,552	1,554	1.38	7.2
12月	4,886	▲4.7	21,376	▲1.4	10,839	▲10.3	29,925	▲11.4	4,671	1,353	1,346	1.40	6.3
3年2月	5,268	▲4.7	21,135	▲1.4	9,382	▲10.3	29,163	▲11.4	4,715	1,138	1,148	1.38	5.4
2月	5,871	▲4.7	22,439	▲1.4	11,391	▲10.3	30,054	▲11.4	6,417	1,483	1,481	1.34	6.5
3月	6,871	▲4.7	23,706	▲1.4	12,514	▲10.3	31,904	▲11.4	7,847	2,140	2,206	1.35	9.0
4月	6,501	▲4.7	23,935	▲1.4	9,890	▲10.3	31,058	▲11.4	6,902	1,996	1,986	1.30	6.4
5月	4,502	▲4.7	22,711	▲1.4	10,652	▲10.3	30,656	▲11.4	5,447	1,830	1,811	1.35	5.3
6月	5,097	▲4.7	21,763	▲1.4	12,313	▲10.3	31,386	▲11.4	6,284	1,765	1,741	1.44	8.1
7月	4,417	▲4.7	20,548	▲1.4	9,952	▲10.3	31,078	▲11.4	5,227	1,564	1,545	1.51	7.6
8月	4,677	▲4.7	20,515	▲1.4	11,025	▲10.3	31,524	▲11.4	5,144	1,479	1,430	1.54	7.2
男女	2,701	▲4.7	11,993	▲1.4	*	*	*	*	3,047	892	*	*	7.4
前年同月	1,975	▲4.7	8,513	▲1.4	*	*	*	*	2,097	587	*	*	6.9
前年同月比(%)	▲4.7	▲1.4	▲10.105	▲13.1	▲10.105	▲13.1	▲13.1	▲13.1	▲5.484	▲1,405	▲1,408	▲0.27	▲0.5
新開	1,296	▲4.7	6,182	▲1.4	3,579	▲9.1	9,763	▲13.1	1,593	325	417	1.58	5.3
新潟	749	▲4.7	3,176	▲1.4	1,384	▲8.9	3,893	▲13.1	793	233	218	1.23	5.6
長岡	421	▲4.7	1,928	▲1.4	879	▲8.9	3,041	▲13.1	423	148	123	1.58	4.0
上越	303	▲4.7	1,350	▲1.4	804	▲8.9	2,317	▲13.1	333	106	105	1.72	4.5
三條	174	▲4.7	796	▲1.4	306	▲8.9	1,086	▲13.1	176	57	49	1.37	7.2
柏崎	380	▲4.7	1,739	▲1.4	748	▲8.9	2,238	▲13.1	508	161	129	1.29	4.5
新潟	340	▲4.7	1,568	▲1.4	1,406	▲8.9	3,220	▲13.1	415	124	97	2.05	5.8
十日町	122	▲4.7	475	▲1.4	211	▲8.9	613	▲13.1	105	38	26	1.29	3.0
糸魚川	83	▲4.7	237	▲1.4	142	▲8.9	511	▲13.1	80	27	31	1.14	5.1
巻	305	▲4.7	1,200	▲1.4	700	▲8.9	2,036	▲13.1	323	108	102	1.70	5.0
南魚沼	229	▲4.7	913	▲1.4	485	▲8.9	1,683	▲13.1	154	66	60	1.82	3.6
佐渡	123	▲4.7	375	▲1.4	156	▲8.9	476	▲13.1	86	30	26	1.27	5.5
村上	142	▲4.7	576	▲1.4	215	▲8.9	665	▲13.1	155	56	46	1.15	6.9

(2)産業別事業所規模別新規求人状況・充足状況

項目	新規求人		求人		充足		求人充足率(%)
	本月	前年同月	本月	前年同月	本月	前年同月	
産業・事業所規模	74	44	25	26	38	33.8	59.1
A 農、林、漁	35	36	1	3	66.7	2.9	8.3
B 鉱業、採石業、砂利採取業	2,258	1,931	154	175	▲12.0	6.8	9.1
C 製造業	1,844	1,123	413	322	28.3	22.4	26.7
D 建設業	394	308	99	84	5.3	25.1	30.4
E 卸売業	65	44	18	21	▲14.3	27.7	47.7
F 小売業	42	20	7	10	▲30.0	16.7	50.0
G 飲食業	25	11	6	4	▲25.0	12.0	36.4
H 宿泊業、飲食サービス業	47	31	1	8	▲83.3	2.1	18.4
I 情報・通信	308	224	72	51	▲29.4	23.4	22.8
J 電気・ガス・熱供給・水道業	287	180	61	34	▲41.2	21.3	18.9
K 運輸業、郵便業	93	43	16	9	▲77.8	17.2	20.9
L 情報・通信	86	58	24	16	▲50.0	27.9	27.6
M 電気機械器具	120	28	18	8	▲125.0	15.0	28.6
N 電子部品・デバイス・電子回路	377	175	94	69	▲36.2	24.9	38.4
O その他の製造業	8	9	1	3	▲68.7	12.5	33.3
P 電気・ガス・熱供給・水道業	181	134	10	10	▲23.1	6.2	9.7
Q 情報・通信	698	604	127	129	▲1.6	18.2	21.4
R 運輸業、郵便業	1,790	2,552	182	180	▲1.1	8.3	7.3
S 卸売業、小売業	50	39	5	7	▲28.6	10.0	17.9
T 金融業、保険業	111	82	20	10	▲100.0	18.0	12.2
U 不動産業、物品賃貸業	413	240	38	24	▲58.3	9.2	10.0
V 学術研究、専門・技術サービス業	296	253	34	53	▲28.3	12.8	20.9
W 宿泊業、飲食サービス業	235	296	18	26	▲30.8	14.5	8.8
X 生活関連サービス業、娯楽業	76	82	18	17	▲5.9	23.7	20.7
Y 教育、学習支援業	1,896	1,496	233	224	▲4.0	12.3	15.0
Z 医療業	27	63	7	16	▲56.3	25.9	25.4
総合サービス業	1,015	912	126	153	▲17.6	12.4	16.8
その他	78	109	18	14	▲28.6	23.1	12.8
合計	11,025	10,105	1,430	1,408	▲1.6	13.0	13.9
4人以下	1,625	1,049	195	180	▲7.6	12.0	18.1
5~29人	4,616	4,053	671	702	▲4.4	14.5	17.3
30~99人	2,736	2,153	406	359	▲13.1	14.8	16.7
100~299人	858	728	96	105	▲8.6	11.2	14.4
300~499人	199	165	32	22	▲45.5	16.1	13.3
500~999人	202	177	18	17	▲5.9	8.9	9.6
1,000人以上	789	1,779	12	13	▲7.7	1.5	0.7

(注)新産業分類(平成19年11月改訂「日本標準産業分類」)に基づく区分による。
※印欄は増減率を示す。

【第2回小委員会労働配布資料より】

■短時間労働者（パートタイム）の男女産業別の時間給額
および年間賞与その他特別給与額

令和元年 新潟県：企業規模10人以上

	男性								女性							
	年齢 (歳)	勤続 年数 (年)	実労働 日数 (日)	1日あたり所 定内実労働 時間数 (時間)	時間給額 (円)		年間賞与その他 特別給与額 (千円)		年齢 (歳)	勤続 年数 (年)	実労働 日数 (日)	1日あたり所 定内実労働 時間数 (時間)	時間給額 (円)		年間賞与その他 特別給与額 (千円)	
	歳	年	日		ランク	円	ランク	千円	歳	年	日		ランク	円	ランク	千円
産業計	47.9	6.7	15.2	5.4		1,143		36.5	48.0	6.7	17.3	5.2		1,034		55.7
製造業	60.3	12.1	17.9	6.0	2	1,176	2	58.2	51.5	10.0	19.7	5.9	5	968	1	104.8
卸,小売業	39.5	5.5	16.2	4.8	3	1,034	3	21.0	46.4	7.4	18.1	5.1	3	985	3	46.9
宿泊業,飲食 サービス業	32.9	3.2	12.5	4.5	6	1,006	6	2.8	39.7	4.3	14.4	4.6	6	923	6	6.4
生活関連サ ービス業,娯楽業	38.8	2.9	12.2	5.5	4	1,018	5	9.0	42.5	5.4	13.8	5.4	2	990	5	12.1
医療,福祉	58.6	5.9	13.9	5.9	1	1,594	1	61.7	53.3	6.9	16.3	5.7	1	1,273	2	96.1
サービス業 (他に分類されな いもの)	56.8	6.0	16.2	5.8	5	1,015	4	18.3	55.0	4.9	18.8	4.7	4	974	4	29.8

資料出所：厚生労働省「賃金構造基本統計調査」

■2021年8月度 パート・アルバイト募集時平均時給調査

都道府県	職種 大分類	今月		前年同月比較 (2020年8月)			前月比較 (2021年7月)		
		ランク	平均時給 (円)	平均時給 (円)	増減額 (円)	増減率	平均時給 (円)	増減額 (円)	増減率
新潟県	販売・サービス系	3	950	924	26	2.8%	946	4	0.4%
	フード系	5	900	889	11	1.2%	882	18	2.0%
	製造・物流・清掃系	4	939	971	▲ 32	-3.3%	943	▲ 4	-0.4%
	事務系	2	1,014	990	24	2.4%	1,062	▲ 48	-4.5%
	営業系								
	専門職系	1	1,027	1,040	▲ 13	-1.3%	1,029	▲ 2	-0.2%
	全体		945	930	15	1.6%	948	▲ 3	-0.3%

資料出所：(株)リクルート
調査研究機関「ジョブスリサーチセンター」

■ 常用雇用者数と組合員数

	常用雇用者数 (人)		計 (人) a	組合員数 (人) b	b/a
	事業規模				
	5人以上	30人以上			
建設業	59,654	18,414	78,068	4,952	6.3%
製造業	162,823	120,828	283,651	37,071	13.1%
情報通信業	10,492	7,361	17,853	1,745	9.8%
運輸業, 郵便業	48,032	31,888	79,920	11,161	14.0%
卸売業, 小売業	157,461	61,305	218,766	25,939	11.9%
各種商品小売業				12,280	
金融業, 保険業	21,508	10,190	31,698	10,472	33.0%
学術研究, 専門・技術サービス業	15,266	5,927	21,193	891	4.2%
宿泊業, 飲食サービス業	48,066	12,442	60,508	24	0.0%
生活関連サービス業, 娯楽業	19,530	8,666	28,196	129	0.5%
教育, 学習支援業	53,115	28,307	81,422	11,709	14.4%
医療, 福祉	129,364	83,771	213,135	15,235	7.1%
複合サービス事業	10,541	5,425	15,966	8,312	52.1%
サービス業(他に分類されない)	57,367	39,067	96,434	1,175	1.2%

出所 新潟県毎月勤労統計調査 (令和3年7月)、新潟県令和2年労働組合基礎調査報告書

申出に合意した労働者の所属する企業間の賃金等の比較(各種商品小売業・労使協定)

資料出所: 2021年春季生活闘争集計結果(連合新潟および新潟県小売最賃会議調査)

労働組合名	2021賃金引上げ			平均ベース		初任給		労働時間(h)		換算時給 c/b	パート アルバイト 募集時給
	額	率	C賃金	年齢	勤続	高卒※a	大卒	月間※b	年間		
	¥5,566	1.87%	¥296,653	43	14	¥180,000	¥217,000	160	1,920	¥1,854	¥860
	¥4,677	1.44%	¥325,259	42.03	18.4	¥189,000	¥213,000	166.6	2,000	¥1,952	¥880
	¥2,598	0.98%	¥264,674	39.4	9.4	¥171,550	¥205,150	170.7	2,048	¥1,550	¥859
	¥3,900	1.07%	¥363,947	51.3	29.9	¥155,000	採用なし	164	1,960	¥2,219	
	¥3,690	1.27%	¥290,000	45.1	23.7	¥170,000	¥203,000	164.3	1,972	¥1,765	¥860
	¥9,610	3.13%	¥306,695	48.6	22.8	¥194,220	¥210,620	171.33	2,056	¥1,790	¥860

ランク1位/6位 = 3.2倍

ランク1位/6位 = 1.4倍

パート・アルバイト募集時給はIndeed求人情報サイト掲載のうち最安全額

